

馬淵川米代川新井田川圏域 減災に係る取組のフォローアップ

資料4

1)関係機関との連携体制

■関係機関との連携				目標時期	H29	取組内容	H30	取組内容	R1(H31)	取組内容	R2	取組内容	R3	取組内容	備考
具体などりぐみ	市町村	県	気象台												
・県管理河川の全ての対象河川において、水防法に基づく協議会を設置	河川課		気象台	H30	目標	平成29年5月に馬淵川米代川新井田川圏域洪水減災対策協議会を設置。	着手	平成30年6月馬淵川米代川新井田川圏域大規模氾濫減災協議会(法定協議会)へ移行。	継続実施	各構成員の取組についてのフォローアップや情報提供等を実施。	継続実施	各構成員の取組についてのフォローアップや情報提供等を実施。	継続実施	各構成員の取組についてのフォローアップや情報提供等を実施。	部会を設立しましたが、他機関との連携強化に継続的に取り組む。
・協議会に利水ダム管理者や市町村の高齢者福祉部局、メディア関係者など多様な関係機関の参画	河川課		気象台	順次実施	目標				着手	令和元年9月5日に第1回メディア連携部会を設置。ダム情報提供部会の設置に向けた検討	継続実施	令和2年8月19日、11月4日にメディア連携部会を開催。令和2年5月に規約改正を行い、ダム情報提供部会を設置。	継続実施	高齢者福祉部局の参画に向け、庁内連絡会議で意見交換を実施。	

2)ハード対策の主な取組

■洪水を未然に防ぐ対策				目標時期	H29	取組内容	H30	取組内容	R1(H31)	取組内容	R2	取組内容	R3	取組内容	備考	
具体などりぐみ	市町村	県	気象台													
・堤防整備、河道掘削等 馬淵川、安比川等	河川課		気象台	R3(H33)	目標	着手	岡本川で河川改修工事を実施。	継続実施	安比川で河川改修工事を実施。 十文字川、安比川で河道掘削を実施。	継続実施	馬淵川、安比川、兄川、田内川、大又沢川で河道掘削を実施。 馬淵川、安比川で河川改修工事を実施。	継続実施	馬淵川、安比川で河川改修工事を実施。 馬淵川、安比川、兄川で河道掘削を実施。	継続実施	馬淵川、安比川で河川改修工事を実施。 馬淵川、米代川で河道掘削を実施。	今後の堤防整備、河道掘削等の河川改修や河道の適切な維持管理を実施していきますが、ハード対策は流域治水協議会の取組として位置付けるため、大規模氾濫減災協議会としての次期取組からは除外。
・河道の適切な維持管理(河道掘削、立ち木伐採) ※実施河川は5ヶ年計画のとおり	九戸村		気象台	継続実施	目標		着手	瀬月内川合流点において、適正な流下能力を確保するため、水門工事及び河道掘削工事を実施。	継続実施		継続実施		継続実施			
	河川課		気象台	R3(H33)	目標	着手	平糠川、瀬月内川、雪谷川で河道掘削、立ち木伐採工事を実施。	継続実施	馬淵川で河道掘削を実施。	継続実施	兄川、瀬月内川、雪谷川で河道掘削等を実施。	継続実施	安比川、小繋川、二ツ石川で河道掘削、立ち木伐採を実施。	継続実施	米代川、馬淵川、瀬月内川、雪谷川で河道掘削、立ち木伐採を実施。	

■河川管理施設の治水機能を正常に保ち、有効に活用する取組

■河川管理施設の治水機能を正常に保ち、有効に活用する取組				目標時期	H29	取組内容	H30	取組内容	R1(H31)	取組内容	R2	取組内容	R3	取組内容	備考	
具体などりぐみ	市町村	県	気象台													
・樋門・樋管のフラップ化等の無動力化	河川課		気象台	継続実施	目標	着手	ダム放流に係る関係機関の相互理解と連絡体制の確認等にかかる連絡会議の内容について情報共有。	継続実施	ダム放流に係る関係機関の相互理解と連絡体制の確認等にかかる連絡会議の内容について情報共有。	継続実施	交付金事業(堰堤改良)及び県単独事業による維持管理について情報共有。	継続実施	ダムの事前放流による洪水調節容量確保について情報共有。	継続実施	交付金事業(堰堤改良)及び県単独事業による維持管理について情報共有。	継続実施

■避難行動、水防活動、排水活動に関する基盤等の整備

■避難行動、水防活動、排水活動に関する基盤等の整備				目標時期	H29	取組内容	H30	取組内容	R1(H31)	取組内容	R2	取組内容	R3	取組内容	備考		
具体などりぐみ	市町村	県	気象台														
・雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤整備の強化(水位計・危機管理型水位計・水位監視カメラ配置の増設等)※実施河川は5ヶ年計画のとおり	河川課		気象台	R2	目標	着手	小本川に水位局や量水標を設置。水位周知河川に指定済みの河川に、水位監視カメラを設置し、水防体制を強化	継続実施	久慈川、長沢川、刈屋川の2箇所に通常型水位計を設置。危機管理型水位計を県内325箇所を設置。	継続実施	普代川に水位計を設置。簡易型河川監視カメラを県内114箇所を設置。2河川を水位周知河川に指定。	継続実施	令和2年6月24日から簡易型河川監視カメラの運用開始。2河川を水位周知河川に指定。	継続実施	通常型水位計を2基設置。10河川において洪水浸水想定区域指定(前倒して7河川追加指定)。4河川を水位周知河川に指定。	県においては、次期計画において、引続き水位計設置に取り組む。	
・住民への情報伝達体制の充実(防災行政無線別受信機、防災ラジオの配布等)	二戸市		気象台	継続実施	目標				着手	防災行政無線のデジタル化を実施。	継続実施	防災行政無線のデジタル化を実施。	継続実施	防災行政無線のデジタル化を実施。	継続実施	防災行政無線のデジタル化を実施。	継続実施
	八幡平市		気象台	継続実施	目標	着手	平成29~30年度 防災行政無線(同報系)デジタル化工事を実施した。	継続実施	平成29~30年度 防災行政無線(同報系)デジタル化工事を実施した。	継続実施	防災行政無線のデジタル化を実施。	継続実施	防災行政無線のデジタル化を実施。	継続実施	防災行政無線のデジタル化を実施。	継続実施	
	葛巻町		気象台	継続実施	目標	着手	FM告知端末を各家庭に配布。ケーブルテレビ葛巻テレビによる災害発生情報告知。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		町情報発信アプリ「ライブビジョン」による災害発生情報、避難情報等の発信。	継続実施
	軽米町		気象台	継続実施	目標	着手	平成28~30年度 デジタル防災行政無線整備工事を実施。告知放送端末を各家庭に配布。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		Yahoo!JAPANとの災害情報の連携(避難情報等の配信)	継続実施
	九戸村		気象台	継続実施	目標	着手	防災行政無線のデジタル化を実施。	継続実施	防災行政無線のデジタル化を実施。	継続実施		継続実施		継続実施		防災行政無線別受信機の希望世帯への設置	継続実施
	一戸町		気象台	継続実施	目標							着手	防災行政無線のデジタル化更新工事を実施。	継続実施	屋外スピーカー聴聴補充のための個別受信機の試験運用を実施。	継続実施	継続実施
・水防活動を支援するための水防資機材等の配備・強化	河川課		気象台	継続実施	目標	着手	水防資機材を配備	継続実施	水防資機材を配備	継続実施	水防資機材を配備	継続実施	水防資機材を配備	継続実施	水防資機材を配備	継続実施	
	二戸市		気象台	継続実施	目標												
	八幡平市		気象台	継続実施	目標	着手	水防用資機材の確認と補充を行った。	継続実施	水防用資機材の確認を行った。水防用機材(ボックスウォール)を購入した。	継続実施	水防用資機材の確認を行った。水防用機材(ボックスウォール)を購入した。	継続実施	水防用資機材の確認と補充を行った。水防用機材(ボックスウォール)を購入した。	継続実施	水防用資機材の確認と補充を行った。	継続実施	
	葛巻町		気象台	継続実施	目標	着手	各地区ごと土のう用の砂、大型土のうを配置。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施	水防資機材の補充	継続実施	
	軽米町		気象台	継続実施	目標												
	九戸村		気象台	継続実施	目標												
・浸水域における防災拠点施設や排水施設の耐水性の確保・非常用電源の整備等	河川課 防災課		気象台	順次実施	目標	着手	H25 岩手県庁BCP(事業継続計画)で確認及び対応済	継続実施	H25 岩手県庁BCP(事業継続計画)で確認及び対応済	継続実施	H25 岩手県庁BCP(事業継続計画)で確認及び対応済	継続実施	H25 岩手県庁BCP(事業継続計画)で確認及び対応済	継続実施	H25 岩手県庁BCP(事業継続計画)で確認及び対応済	継続実施	
	二戸市		気象台	継続実施	目標												
	八幡平市		気象台	未定	目標												
	葛巻町		気象台	継続実施	目標	着手	各地区センターにおいて太陽光パネル、蓄電池を設置。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		民間自動車会社との間で、災害時における給電機能付き電動自動車の貸与に関する協定を締結	継続実施
	軽米町		気象台	順次実施	目標												
	九戸村		気象台	未定	目標					着手	夜場庁舎の非常用発電機の更新等を実施						

3)ソフト対策の主な取組

①安全な避難行動のための取組				目標時期	H29	取組内容	H30	取組内容	R1(H31)	取組内容	R2	取組内容	R3	取組内容	備考		
■水害リスクに関する情報提供等の充実																	
具体などりぐみ	市町村	県	気象台														
・想定最大規模降雨による水害リスクの公表(浸水想定区域図、浸水継続時間、家屋倒壊等危険想定区域)※実施河川は5ヶ年計画のとおり	河川課		気象台	R3	目標	着手	1河川を指定。	継続実施	馬淵川、安比川等14河川を指定。	継続実施	雪谷川、瀬月内川等5河川を指定。	継続実施	6河川を指定。	継続実施	18河川を指定(7河川を前倒して追加指定)。	継続実施	
・水害リスクや避難に関する情報の住民周知(浸水実績図、ハザードマップの作成、防災情報入手のサポート等)	二戸市		気象台	継続実施	目標												
	八幡平市		気象台	順次実施	目標	着手	防災マップを作成し、住民や関係機関へ周知。	継続実施	浸水実績を落とし込んだ防災マップを使用し、防災出前講座等により、活用方法等の周知した。	継続実施	浸水実績を落とし込んだ防災マップを使用し、防災出前講座等により、活用方法等の周知した。	継続実施		継続実施	防災マップの改訂版を各家庭・関係機関に配布。	継続実施	
	葛巻町		気象台	継続実施	目標				着手	防災マップ配布し、我が家のとるべき行動を記したメモ書きを有効活用するよう周知。	継続実施	防災マップを配布し、危険区域を周知。	継続実施		継続実施		
	軽米町		気象台	継続実施	目標							着手	防災マップを配布し、災害に関する情報や避難所及び危険区域の周知。	継続実施		継続実施	
	九戸村		気象台	継続実施	目標	着手	防災マップを作成し、住民や関係機関へ周知。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		LINEによる防災情報の発信	継続実施
	一戸町		気象台	順次実施	目標	着手	防災マップを作成。	継続実施		継続実施	馬淵川流域浸水想定区域図作成	継続実施		継続実施			

・大規模な洪水災害に対応した避難場所、避難経路の設定(広域避難を含む)や、避難誘導看板・洪水痕跡等の表示	二戸市		順次実施	目標	着手	指定緊急避難場所、指定避難所へ災害種別を案内する看板を設置。	継続実施	主要な道路等へ、指定緊急避難場所、指定避難所への誘導案内看板を設置。	継続実施		継続実施		継続実施		
	八幡平市		順次実施	目標						着手	洪水災害時の一時避難場所協定を締結した。	継続実施	前年度、協定締結した一時避難場所を改訂版防災マップに反映した。		
	葛巻町		順次実施	目標											
	軽米町		順次実施	目標	着手	指定緊急避難場所、指定避難所へ災害種別を案内する看板を設置。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		
	九戸村		順次実施	目標											
	一戸町		順次実施	目標											
	二戸市		順次実施	目標											
・水位周知河川の指定拡大 ※実施河川は5ヶ年計画のとおり	河川課		R3	目標	着手	2河川を水位周知河川に指定。	継続実施	馬淵川等10河川を水位周知河川に指定。	継続実施	2河川を水位周知河川に指定。	継続実施	2河川を水位周知河川に指定。	継続実施	4河川を水位周知河川に指定。	継続実施
・水害対応タイムラインの作成	河川課 防災課		順次実施	目標	着手	市町村や気象台等の関係機関と連携し、県内23河川において水害対応タイムラインを作成。	継続実施	馬淵川等6河川でタイムラインを作成	継続実施	3河川でタイムラインを作成	継続実施	全28市町村40河川でタイムラインを作成	継続実施	災害対策基本法の一部改正を踏まえたタイムラインの修正を実施。	
	二戸市		継続実施	目標	着手	県や気象台等の関係機関と連携し、馬淵川・安比川における水害対応タイムラインを作成。	継続実施		継続実施		継続実施		避難情報の変更に伴い、タイムラインの見直しを行った。		
	八幡平市		順次実施	目標	着手	水害対応タイムラインを作成した。	継続実施		継続実施		継続実施		避難情報の変更に伴い、タイムラインの見直しを行った。		
	葛巻町		順次実施	目標											
	軽米町		順次実施	目標	着手	水害対応タイムラインを作成。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		
	九戸村		継続実施	目標									継続実施	避難情報の変更に伴い、タイムラインの見直しを行った。	
	一戸町		順次実施	目標			着手	県や気象台等の関係機関と連携し、馬淵川岩根観測所における水害対応タイムラインを作成	継続実施		継続実施		継続実施	避難情報改正に伴い、馬淵川岩根観測所における水害対応タイムラインを改正	
・防災施設の機能に関する情報提供(ダムや堤防等の施設の効果や機能、避難の必要性等に関して住民等へ周知)	河川課		順次実施	目標	着手	土砂基礎調査結果に関する住民説明を実施	継続実施	土砂基礎調査結果に関する住民説明を実施	継続実施	土砂基礎調査結果に関する住民説明を実施	継続実施	土砂基礎調査結果に関する住民説明を実施	継続実施	土砂基礎調査結果に関する住民説明を実施	継続実施
・ホットラインの構築(洪水時における河川管理者からの情報提供等)	盛岡地方 気象台		継続実施	目標	着手	市町村の担当者や気象台の担当者間でホットラインは構築済み。特別警報の発表前には、気象台長から首長へのホットラインを実施する。円滑なタイムライン実施のために、気象台長が首長を訪問し連絡先の確認等毎年実施している。	継続実施	市町村の担当者や気象台の担当者間でホットラインは構築済み。特別警報の発表前には、気象台長から首長へのホットラインを実施する。円滑なタイムライン実施のために、気象台長が首長を訪問し連絡先の確認等毎年実施している。	継続実施	市町村の担当者や気象台の担当者間でホットラインは構築済み。特別警報の発表前には、気象台長から首長へのホットラインを実施する。円滑なタイムライン実施のために、気象台長が首長を訪問し連絡先の確認等毎年実施している。	継続実施	市町村の担当者や気象台の担当者間でホットラインは構築済み。特別警報の発表前には、気象台長から首長へのホットラインを実施する。円滑なタイムライン実施のために、気象台長が首長を訪問し連絡先の確認等毎年実施している。	継続実施	気象台長から市町村長へまたは気象台担当者から市町村担当者へ大雨等の危機感を共有するホットラインを継続実施。	
	河川課		継続実施	目標	着手	水位周知河川において、河川管理者と市町村長によるホットラインを構築し、水防体制を強化。	継続実施	水位周知河川において、河川管理者と市町村長によるホットラインを構築し、水防体制を強化。	継続実施	水位周知河川において、河川管理者と市町村長によるホットラインを構築し、水防体制を強化。	継続実施	水位周知河川において、河川管理者と市町村長によるホットラインを構築し、水防体制を強化。	継続実施	水位周知河川において、河川管理者と市町村長によるホットラインを構築し、水防体制を強化。	
	二戸市		継続実施	目標	着手	河川管理者及び気象台とのホットラインを構築し、水防体制の強化を図っている。	継続実施	年度当初にホットライン連絡体制の確認を行っている。	継続実施	年度当初にホットライン連絡体制の確認を行っている。	継続実施	年度当初にホットライン連絡体制の確認を行っている。	継続実施	年度当初にホットライン連絡体制の確認を行っている。	
	八幡平市		継続実施	目標	着手	年度当初に連絡体制の確認を行い、ホットラインの構築を図っている。	継続実施	年度当初に連絡体制の確認を行い、ホットラインの構築を図っている。	継続実施	年度当初に連絡体制の確認を行い、ホットラインの構築を図っている。	継続実施	年度当初に連絡体制の確認を行い、ホットラインの構築を図っている。	継続実施	年度当初に連絡体制の確認を行い、ホットラインの構築を図っている。	継続実施
	葛巻町		継続実施	目標	着手	水位周知河川において、河川管理者から町長へのホットラインを構築し、水防体制を強化。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施	年度当初にホットライン連絡体制の確認を行っている。	
	軽米町		継続実施	目標	着手	河川管理者とのホットラインを構築・運用開始し、水防体制を強化。気象台とのホットラインについては既に構築済み。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		
	九戸村		継続実施	目標											
	一戸町		継続実施	目標									着手	年度当初に連絡体制の確認を行い、二戸土木センターと町部局とのホットライン連絡体制の確認を行っている。	

■住民自らが避難行動を行うために必要な情報提供の充実		具体なとりくみ		市町村	県	気象台	目標時期	H29	取組内容	H30	取組内容	R1(H31)	取組内容	R2	取組内容	R3	取組内容	備考		
・洪水に関する各種情報(水位情報、避難情報等)の発信、避難勧告・避難指示に係る住民への理解促進		盛岡地方 気象台	継続実施	目標	着手	防災気象情報の活用について、出前講座や講演会で説明	継続実施	防災気象情報の活用について、出前講座や講演会で説明	継続実施	防災気象情報の活用について、出前講座や講演会で説明	継続実施	防災気象情報の活用について、出前講座や講演会で説明	継続実施	防災気象情報の活用について、出前講座や講演会で説明	継続実施	防災気象情報の活用について、出前講座や講演会で説明	継続実施	防災気象情報の活用について、出前講座や講演会で説明		
		河川課	継続実施	目標	着手	「いわてモバイルメール」で水位情報等を周知。	継続実施	「いわてモバイルメール」で水位情報等を周知。	継続実施	「川の水位情報」において危機管理型水位計の情報提供を開始。	継続実施	「川の水位情報」において危機管理型水位計の情報提供を開始。	継続実施	「岩手県河川情報システム」、「川の水位情報」において、簡易型河川監視カメラ画像を提供開始。「いわてモバイルメール」で水位情報等を周知。	継続実施	県の広報番組である「いわてわんこ広報室」において河川監視カメラ画像の確認方法を周知。	継続実施	県の広報番組である「いわてわんこ広報室」において河川監視カメラ画像の確認方法を周知。		
		二戸市	継続実施	目標	着手	防災出前講座等により、避難情報等に対する住民への理解促進を図った。	継続実施	防災出前講座・ラジオ出前講座等により、避難情報等に対する住民への理解促進を図った。	継続実施	防災出前講座・ラジオ出前講座等により、避難情報等に対する住民への理解促進を図った。	継続実施	防災出前講座・ラジオ出前講座等により、避難情報等に対する住民への理解促進を図った。	継続実施	防災出前講座・ラジオ出前講座等により、避難情報等に対する住民への理解促進を図った。	継続実施	防災出前講座・ラジオ出前講座等により、避難情報等に対する住民への理解促進を図った。	継続実施	防災出前講座・ラジオ出前講座等により、避難情報等に対する住民への理解促進を図った。		
		八幡平市	継続実施	目標	着手	水防情報発信に支障のないよう設備の管理を行った。防災出前講座等により、避難情報等に係る理解促進を図った。	継続実施	水防情報発信に支障のないよう設備の管理を行った。防災出前講座等により、避難情報等に係る理解促進を図った。	継続実施	水防情報発信に支障のないよう設備の管理を行った。防災出前講座等により、避難情報等に係る理解促進を図った。	継続実施	水防情報発信に支障のないよう設備の管理を行った。防災出前講座等により、避難情報等に係る理解促進を図った。	継続実施	水防情報発信に支障のないよう設備の管理を行った。防災出前講座等により、避難情報等に係る理解促進を図った。	継続実施	水防情報発信に支障のないよう設備の管理を行った。防災出前講座等により、避難情報等に係る理解促進を図った。	継続実施	水防情報発信に支障のないよう設備の管理を行った。防災出前講座等により、避難情報等に係る理解促進を図った。		
		葛巻町	継続実施	目標	着手	各自治会の総会等において、地区担当職員から災害発生時の情報収集方法(FM告知端末、くずまきテレビ)の説明を実施。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施	
		軽米町	継続実施	目標				着手	講演会を実施し、避難情報等に係る理解促進を図った。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		
		九戸村	継続実施	目標																
	一戸町	継続実施	目標					着手	防災セミナーを実施。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		
・近年、局地化・集中化・激甚化する雨の降り方に対応した防災気象情報の提供		盛岡地方 気象台	継続実施	目標	着手	洪水警報の危険度分布等、新たな防災気象情報の提供を開始。	継続実施	H29開始された洪水警報の危険度分布等新しい気象情報の普及啓発に取り組んだ。	継続実施	H29開始された洪水警報の危険度分布等新しい気象情報の普及啓発に取り組んだ。	継続実施	首長訪問や出水期前の市町村訪問により、市町村との顔の見える化を推進。	継続実施	気象防災ワークショップの実施。研修会等での講演	継続実施	顕著な大雨に関する情報の提供開始。				

②地域防災力を維持・継続・強化するための取組		■PDOAサイクルを廻り入れた自助・共助・公助の連携		具体なとりくみ		市町村	県	気象台	目標時期	H29	取組内容	H30	取組内容	R1(H31)	取組内容	R2	取組内容	R3	取組内容	備考		
・避難勧告・避難指示に着目した住民参加の実践的な訓練の実施		河川課 防災課	継続実施	目標	着手	関係機関と連携し、住民参加型の避難訓練の支援を実施。協議会等で住民参加型の訓練の実施内容、実施状況を情報共有。	継続実施	関係機関と連携し、住民参加型の避難訓練の支援を実施。協議会等で住民参加型の訓練の実施内容、実施状況を情報共有。	継続実施	関係機関と連携し、住民参加型の避難訓練の支援を実施。協議会等で住民参加型の訓練の実施内容、実施状況を情報共有。	継続実施	関係機関と連携し、住民参加型の避難訓練の支援を実施。協議会等で住民参加型の訓練の実施内容、実施状況を情報共有。	継続実施	関係機関と連携し、住民参加型の避難訓練の支援を実施。協議会等で住民参加型の訓練の実施内容、実施状況を情報共有。	継続実施	関係機関と連携し、住民参加型の避難訓練の支援を実施。協議会等で住民参加型の訓練の実施内容、実施状況を情報共有。	継続実施	関係機関と連携し、住民参加型の避難訓練の支援を実施。協議会等で住民参加型の訓練の実施内容、実施状況を情報共有。	継続実施	関係機関と連携し、住民参加型の避難訓練の支援を実施。協議会等で住民参加型の訓練の実施内容、実施状況を情報共有。		
		二戸市	順次実施	目標	着手	防災訓練において住民避難訓練を実施。	継続実施	実際の災害を想定し、防災訓練において夜間の避難訓練を実施。	継続実施	防災訓練に合わせ、地域住民、水防団(消防団)、要配慮者利用施設、中学校、関係機関等による避難訓練を実施。	継続実施	防災訓練に合わせ、地域住民、水防団(消防団)、要配慮者利用施設、中学校、関係機関等による避難訓練を実施。	継続実施	防災訓練に合わせ、地域住民、水防団(消防団)、要配慮者利用施設、中学校、関係機関等による避難訓練を実施。	継続実施	防災訓練に合わせ、地域住民、水防団(消防団)、要配慮者利用施設、中学校、関係機関等による避難訓練を実施。	継続実施	防災訓練に合わせ、地域住民、水防団(消防団)、要配慮者利用施設、中学校、関係機関等による避難訓練を実施。	継続実施	地域住民、水防団、関係機関等による総合防災訓練を実施。(中止)		
		八幡平市	継続実施	目標	着手	総合防災訓練において住民避難訓練を実施した。	継続実施	総合防災訓練において住民避難訓練を実施した。	継続実施	総合防災訓練において住民避難訓練を実施した。	継続実施	総合防災訓練において住民避難訓練を実施した。	継続実施	総合防災訓練において住民避難訓練を実施した。	継続実施	総合防災訓練において住民避難訓練を実施した。	継続実施	総合防災訓練において住民避難訓練を実施した。	継続実施	総合防災訓練において住民避難訓練を実施した。		
		葛巻町	順次実施	目標			着手	水防団と自主防災隊との連携強化を目的に住民避難誘導訓練を実施。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		地域住民、水防団、関係機関等による総合防災訓練の実施。	
		軽米町	順次実施	目標			着手	消防団及び自主防災組織との総合防災訓練を実施。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		地域住民、水防団、関係機関等による総合防災訓練の実施。	
		九戸村	継続実施	目標																		
		一戸町	順次実施	目標			着手	消防団等の防災体制強化と自主防災組織の連携訓練を実施	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		消防団等の消防技術向上と自主防災組織の消火訓練を実施。	
・要配慮者利用施設等の避難計画の作成及び訓練の実施・促進		河川課 防災課	継続実施	目標	着手	国及び久慈市等と共同で久慈市内のグループホームを対象に「要配慮者利用施設における避難計画作成等に関するモデル事業を実施し、情報共有を行った。	継続実施	久慈市及び釜石市を会場に避難確保計画未定施設等の管理者を対象とした講習会について情報共有を行った。	継続実施	県主催の講習会の積極的活用及び要配慮者利用施設での避難訓練実施について市町村あて通知にて依頼。	継続実施	県主催の講習会の積極的活用及び要配慮者利用施設での避難訓練実施について市町村あて通知にて依頼。	継続実施	県主催の講習会の積極的活用及び要配慮者利用施設での避難訓練実施について市町村あて通知にて依頼。	継続実施	県主催の講習会の積極的活用及び要配慮者利用施設での避難訓練実施について市町村あて通知にて依頼。	継続実施	県主催の講習会の積極的活用及び要配慮者利用施設での避難訓練実施について市町村あて通知にて依頼。	継続実施	県主催の講習会の積極的活用及び要配慮者利用施設での避難訓練実施について市町村あて通知にて依頼。		
		二戸市	継続実施	目標				着手	防災訓練に合わせ、要配慮者利用施設の避難訓練を実施。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		県協力のもと、一戸町と合同で要配慮者利用施設避難確保計画作成講習会を実施。		
		八幡平市	順次実施	目標	着手	総合防災訓練において要配慮者利用施設避難訓練を実施した。要配慮者利用施設の避難計画作成支援を行った。	継続実施	総合防災訓練において要配慮者利用施設避難訓練を実施した。要配慮者利用施設の避難計画作成支援を行った。	継続実施	総合防災訓練において要配慮者利用施設避難訓練を実施した。要配慮者利用施設の避難計画作成支援を行った。	継続実施	総合防災訓練において要配慮者利用施設避難訓練を実施した。要配慮者利用施設の避難計画作成支援を行った。	継続実施	総合防災訓練において要配慮者利用施設避難訓練を実施した。要配慮者利用施設の避難計画作成支援を行った。	継続実施	総合防災訓練において要配慮者利用施設避難訓練を実施した。要配慮者利用施設の避難計画作成支援を行った。	継続実施	総合防災訓練において要配慮者利用施設避難訓練を実施した。要配慮者利用施設の避難計画作成支援を行った。	継続実施	要配慮者利用施設の避難計画作成支援を行った。		
		葛巻町	継続実施	目標	着手	施設ごとに避難訓練を実施。	継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		継続実施		要配慮者利用施設の避難計画作成支援を行った。	
		軽米町	順次実施	目標																	着手	要配慮者利用施設避難確保計画作成講習会を実施。
		九戸村	順次実施	目標																		着手
	一戸町	順次実施	目標																		着手	岩手県の協力を仰ぎ、一部施設で策定した。

